

令和6年度 入学式



SHOWA GAKUIN
SINCE 1940

SHOWA GAKUIN

昭和学院中学校・高等学校

昭和学院 広報 第46号 2024.7.20[土]発行

〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1

TEL 047-323-4171~5 FAX 047-326-5310

<https://www.showa-gkn.ed.jp/js/>

令和6年度中学校・高等学校の入学式が、4月8日(月)10時より本校メインアリーナにて挙行された。中学生153名、高校生295名の新入生を迎え、保護者の皆様にも参列いただき、5年ぶりに合同で行われた入学式は、制限の多いコロナ禍を乗り越え、今後ますます本校が発展していく予兆のようにも感じられた。「明敏謙譲」の校訓のもと、様々なことに取り組み将来の自分へ繋がる経験を積んでほしい。

高1 フレッシュマンキャンプ

高等学校1年生は、4月24日(水)~26日(金)に山梨県南都留郡富士河口湖町にあるホテル光風園「くわるび」でフレッシュマンキャンプを実施した。

1日目は雨の中、予定より少し遅れて出発し河口湖方面に向かった。昼食は河口湖を眺めながら郷土料理のほうとうを食した。入学して3週間ということもあり、生徒たちはお互いに緊張しているようであった。その後西湖の湖畔にある宿に到着し、開校式、学級活動を行い、次に夕食のカレー作りに挑戦した。カレー作りでは、ぎこちない様子であったが、各班で役割分担を決め協力しながら作業し、出来上がったカレーを前にして、笑顔で楽しそうに食べていた姿がとても印象的であった。



▲カレーを作る生徒たち



▲チームビルディングの様子

後のアンケートでは、カレー作りが1番楽しかったと回答した生徒が多数を占めていた。

2日目は前日の雨が嘘のように晴れ、気温も28℃近くまで上昇する中、富士山エコネットガイドと歩く樹海散

策ツアーとチームビルディングを実施した。樹海散策ツアーでは、ガイドの熱心な説明に耳を傾ける生徒が多く、樹海について興味深く学んでいたようだ。チームビルディングにおいては、インストラクターの指示に従い、最後まで諦めることなくチャレンジする様子を見ることができた。夜には2回目の学級活動が実施された。将来を見据えて個人目標のマンガラートの作成と、翌日に控えたクラス目標の発表の準備を真剣に行っていた。

3日目の学級活動では、クラスの仲間に自分の目標を1分間で発表した。個人差はあるが、皆自分の意思をしっかりと持っているように感じた。閉校式には各クラスのリーダーが学級目標の発表を行った。クラスのカラーが前面に押し出された発表は大変有意義であった。最後の昼食は屋外でのバーベキュー。4人で1テーブルを囲み楽しそうに食する姿に、互いに打ち解けあえていることが見て取れた。

このフレッシュマンキャンプを通して学年全体の親睦が深まり、どのクラスも明るい雰囲気になった。今後の学校生活に向けて、さらに強い絆で結びついてほしいと願っている。また、そのエネルギーを学習や部活動にも注いでくれることを期待している。



▲真剣に話を聞く生徒たち

学校長挨拶



山本良和 新校長

校長に就任して以来、毎日校内の様子を興味深く観て回っています。小学校教師だった私は、「子どもは本来、知的好奇心を持って学ぼうとする存在であり、教師の工夫次第でいかようにも子どもの意欲や理解を促すことができる」という教育観を抱いていますが、本校の教育活動を観ながら、子ども的人格形成を支える初等中等教育における授業観、子ども観、教育観の系統と指導のあり方を再考しているのです。

現在、昭和学院中高では、生徒が自分の夢を見つけ、追究することができるように5つのコース制を導入しています。また、部活動も盛んで、全国トップレベルの活躍が見られます。授業や部活動に主体的に取り組み、自身を高める生徒は、目標を達成した瞬間、間違いなく笑顔になります。昭和学院で目指したい「学び」は、生徒

がそんな「笑和(しょうわ)」になることです。ただし、この「笑和」は生徒の主体的な表現活動がなくては実現できません。自らの問題意識を言葉や身体で表して自覚する、自ら解釈した内容や納得した内容を人に伝えて確かめる、自らが意識した印象や感覚を外化して試す…、教師が伝える情報を「知る」「覚える」という受け身の学習ではなく、生徒同士が関わり合い、自分たちで納得解を導き出す「学び」の機会を本校の教育活動の中で具現化したいと思っています。生徒たちが歩いていく先行き不透明なVUCAの時代は、知識や技能を習得するだけの教育では生きていけません。学び方や生き方といった目に見えない学力を培う教育こそが求められます。我々教員も中等教育の「常識」を疑い、今まで誰も体験したことのないような教育活動を模索しつつ、絶えず更新していくよう心掛けたいものです。保護者の皆様、今後とも本校の教育へのご支援ご協力の程よろしくお願いたします。

中1 English Activity

中学1年生は、5月9日(木)、10日(金)に千葉県長柄町にあるアルビンスポーツパークで校外学習を実施した。到着後すぐ、飯盒炊飯とカレー作りに挑戦した。時折雨が降る中、火起こし、炊飯、調理など担当に分かれ、協力しながら作り上げた



▲飯盒炊爨の様子

カレーの味は格別であった。午後のチームビルディングでは、元気いっぱい体を動かしながら、さまざまな課題に取り組み団結も深まった。天候により予定されていたキャンプファイヤーは中止となったが、各部屋で仲間との時間を楽しんだようだ。2日目のイングリッシュアクティビティでは様々な国の外国人講師と英語で交流する機会を持った。チームごとに講師の出身国の文化を英語で学んだ。最後に各チームで、その国の踊りや遊びを講師と一緒に発表し、英語でのコミュニケーションの難しさと楽しさを学んだ。



▲ネイティブの先生と交流

この校外学習で、生徒たちは学びの楽しさや仲間との絆を深めていた。今後の成長が楽しみな2日間となった。

中2 English Camp

中学2年生は5月8日(水)~10日(金)の3日間、校外学習を実施した。実行委員会が発足され、生徒が主体的に準備から実施、新聞作成などの振り返りまで行った。



初日は鎌倉にて、生徒が自ら調べ、計画を立てた班別活動を実施し、歴史

▲班別鎌倉散策にて

深い日本文化に触れた。2日目と3日目は、多様な国籍を持つ留学生たちと交流を深めながら、都内で班別によるフィールドワークを展開した。この異文化交流には、ケニア、ベトナム、スリランカ、エチオピア、アフガニスタンなど、多国籍の留学生が参加した。生徒は留学生と対面した際、準備していたスライドを用いて、英語で自己紹介や住んでいる地域について発表した。この過程を通じて、



▲留学生とフィールドワークを楽しむ生徒たち

生徒は異文化理解の重要性と英語の実践的な使い方を学び、コミュニケーション能力を高めることができた。互いの文化を学び合うことで、異なる背景を持つ者同士の理解と尊重が育まれ、国際的な視野を広げる貴重な体験となった。

中3 校外学習

5月9日(木)、中学3年生は上野の東京国立博物館の見学、浅草で外国人にインタビューをする校外学習を行った。東京国立博物館では、博物館のスタッフから見学のポイントやマナーを教えていただくことで、じっくりと日本の伝統美術を鑑賞することができ、



▲浅草散策

課題に真剣に取り組んでいる姿が見られた。浅草では、班のメンバーで考えた昼食をとったあと、外国人に英語でインタビューをした。流暢な発音で会話で

きている生徒もいれば、拙いながらも一生懸命質問している生徒もおり、1・2年次の英会話を主とした校外学習での活動を活かし、さらに成長したと感じさせるインタビューとなった。翌日は伊藤記念ホールでプレゼンテーションを



▲東京国立博物館

を行った。各班の英語を交えての工夫あふれる報告はとても楽しく、この校外学習が有意義なものであったと実感できた。2月のオーストラリア語学研修で、日本の伝統美術に親しんだ経験と英語が通じたという体験を活かせるよう期待している。

THE DANCE WORLDS 2024 Senior 編成 Pom 部門 第2位

アメリカ合衆国フロリダ州オーランドにあるディズニーワールド内の会場で行われたダンスの国際大会(IASF主催)に中山優理子さん(高3)と増田妃那さん(高2)が、★SHINING★PLANETS★★GRANT★★SPARKLE★の一員として出場し、チームに大きく貢献した。この大会は、3月末に行われた全国選手権大会で優秀な成績を収め出場権を獲得した世界40か国4000人以上のダンサーが集う、ダンスのクラブチーム選手権としては世界最高峰の大会である。

前列右から2番目が中山さん、4番目が増田さん▶



スポーツ大会

6月5日(水)中学は本校グラウンド、高校は
国府台スポーツセンターで開催しました。



▲人〇脚リレーの様子
今年度の高校スポーツ大会は、生徒の声を取り入れ、桜和祭だけでなくスポーツ大会でもクラスTシャツを着用し、クラスの一体化を図りながらも個性を表現することに努めた。また、生徒

今年度の高校スポーツ大会は、生徒の声を取り入れ、桜和祭だけでなくスポーツ大会でもクラスTシャツを着用し、クラスの一体化を図りながらも個性を表現することに努めた。また、生徒

高校

中学

中学校スポーツ大会は快晴の中、昨年度に引き続き「ボール送り」「学級対抗リレー」「台風の目」「棒引き」「ダッシュ玉入れ」「長縄8の字跳び」「性別対抗リレー」に加えて、



▲皆でエビカニクス



▲台風の目の様子

今年度は行事推進委員企画の「借り人競争」の8種目で赤・白・黄色組の白熱した戦いが繰り広げられた。準備運動は「エビカニクス」が採用され、楽しくウォーミングアップが行われた。また、風紀委員の提案で新設された応援エリアでは、熱心に応援する姿が見られた。中央委員も今年度初めての学校行事で開会式と閉会式の運営を行うなど、各委員の協力で昨年度以上に生徒主体で開催できた。総合優勝は黄色組となり、どの色も一致団結して競技や応援に取組む、晴れやかなスポーツ大会となった。



▲性別対抗リレー



▲閉会式の様子

▲キャタピラー競争の様子
と煎餅食い競走を行い、生徒たちは笑顔で参加していた。3年生で有志を募り結成された応援団は、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれた。総合優勝は赤組となった。どの競技も参加する生徒たちの笑顔が溢れ、素晴らしいスポーツ大会となった。

春の全国大会 結果報告

高校 新体操部

第39回 全国高等学校
新体操選抜大会

優勝

高校 体操競技部

第40回 全国高等学校
体操競技選抜大会

西田 采永(現高3)

種目平均台 **第4位**
個人総合 **第13位**

高校 女子ハンドボール部

第47回 全国高等学校
ハンドボール選抜大会

準優勝

中高 吹奏楽部

全日高等学校選抜吹奏楽大会：**優秀賞**
全日本中学生・高校生打楽器ソロコンテスト

優秀賞：梅津 菜々心(現高3)
昌子 航(現高2)

日本ジュニア管打楽器コンクール
サクソフォン部門 **文部科学大臣賞**
菅野 風雅(令和5年度卒業)

高校 自転車競技同好会

第45回 全国高等学校選抜自転車競技大会
山本 歩輝(現高3)トラック競技：スプリント予選 **惜敗**

ロード競技出場

蜂須賀 太郎(現高3)トラック競技：ケイリン予選 **惜敗**

中学 ソフトテニス部男女

第35回 都道府県対抗
全国中学生ソフトテニス大会

男子団体 **2回戦惜敗**

女子団体 **ベスト16**

男子個人：大竹(現中3) **A7ベスト16**
篠(現中2)

女子個人：平野 亜樹(現中2) **ベスト16**

高校 女子ソフトテニス部

第49回 全日本高等学校選抜
ソフトテニス大会 団体 **3回戦惜敗**

高校 男子ハンドボール部

第47回 全日本高等学校
ハンドボール選抜大会 **2回戦惜敗**

中学 空手同好会

JOCジュニアオリンピックカップ
全国中学生空手道選抜大会

中学1年生女子形の部

斉藤 那奈(現中2) **ベスト32**

全国高等学校体育大会出場部紹介

7.21[日]~8.20[火] 福岡県、長崎県、大分県他で開催

ありがとうを強さに変えて 北部九州総体2024

駆け上がれ夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂

インターハイ出場をかけた予選会が行われ、以下の運動部が出場を決めた。

※水泳部は7月20日~22日で決定

女子ハンドボール部

佐藤 奏吉先生



30年連続
56回目

開催日：8/8(木)~13(火)

会場：福岡県立久留米スポーツセンター体育館他

女子バスケットボール部

鈴木 親光先生



3年ぶり
54回目

開催日：8/3(土)~9(金)

会場：福岡市総合体育館他

女子ソフトテニス部

高橋 章典先生



19年連続
45回目

開催日：7/25(木)~28(日)

会場：ベネックス総合運動公園かきどまり庭球場

自転車競技同好会

大坪 正典先生



3年連続
3回目

蜂須賀 太郎(高3)
山本 歩輝(高3)

開催日：7/25(木)~29(月)

会場：北九州メディアドーム、大分オートポリス

体操競技部

中島 恵美子先生



3年連続
20回目

西田 采永(高3)

開催日：7/30(火)~8/1(木)

会場：北九州立総合体育館

陸上競技部

石川 毅先生



1991年以降
8回目

島田 湊(高3)
女子砲丸投げ

開催日：7/29(月)[予選・決勝]

会場：東平尾公園博多の森陸上競技場

SGアカデミー「未来講座」



▲SGアカデミーの様子

6月12日(水)高校生を対象に、元サッカー日本代表・現在はAuB株式会社代表の鈴木啓太氏に「腸から整えるコンディション～最高のパフォーマンスを発揮するために～」[「アスリートから実業家へ～ネクストキャリアを考える～」]というテーマでご講演いただいた。学生時代に目的を持ちいつまでに何を達成するかというロードマップを作成していたお話や、夢や目標をいつでも言えるくらいにそのことで頭の中をいっぱいしておくことが大切であるというお話は、サッカー日本代表として大きな舞台上で活躍された方からのメッセージであるからこそ、強く印象に残るものであった。



▲鈴木啓太氏

英語スピーチオーディション

6月21日(金)秋に開催される市川市スピーチコンテストのオーディションが行われた。今年は30名の生徒が参加し日頃の練習の成果を競った。出場者のレベルが高く、それぞれの努力の成果が表れた素晴らしいパフォーマンスで全員を選びたいほど、今年は大変難しい選考となった。各部門の優勝者は以下の通りである。



▲中学生

- 中1部門 三輪 波留乃(1の1) 伊藤 悠杜(1の3)
- 中2部門 奥山 美穂(2の1)
- 中3部門 野澤 さとみ(3の2)
- 高1部門 渡邊 莉弥(1-B) 石井 聖七(1-B)
- 高2,3部門 遠藤 暖久(2-B) 樋渡 百音(2-E)



▲高校生

新入生インタビュー

各コースの1年生に、学校生活での目標や楽しみを聞きました。快く質問に答えてくれた皆さん、ありがとうございます。



高1 TAコース
山下 凛々

昭和学院中学校入学時ではIAでしたが、国立大学を目指しているため、より勉強に集中できる環境のTAにしました。高校では、週3日の7時間授業、毎朝8時から漢字・現代文・古文の単語や英単語の小テストがあり、毎日継続的に勉強をする習慣が身に付き、力がついていると実感しています。同じ志のクラスメイトと切磋琢磨できる環境がとても良いです。部活動に入り頑張っている人もいて刺激を受けています。教員になる夢が実現するよう、日々努力したいです。

理系を探していて昭和学院のSAコースを知り、研究施設が整っているのが入りたかったです。無茶苦茶な質問をしても真剣に向き合ってくれて、それを皆で話し合い先生もきちんと返してくださるので、すごく楽しいです。SAは特殊で朝学習時にプログラミングがあります。失敗するのが当たり前なので、誰も叱らずにSAの先輩や先生が教えてくれます。将来はIT系の企業で働きたいですが、今は植物遺伝学に興味があり色々調べていきたいと思っています。



高1 SAコース
菅澤 悠暉

中学の先輩から、小テストが沢山あり学習が定着しやすいと聞き、昭和学院は勉強が苦手な自分に合っていると思います。家からも近く施設もきれいなので決めました。話の通りテストが一杯あり大変ですが、単語など力がついていると感じています。元気で、明るいクラスで楽しいです。軽音楽部に入部し、自主練習がありますが時間通りに終わるので勉強と両立しやすいです。まだ将来が決まっていないので、選択の幅が広がるよう難関大学進学を目指し、頑張りたいです。



高1 IAコース
Aアラッチ セキ

受験の面接で日本人とネイティブの先生が英語で話していて、凄く良いと思いました。入学後も二人の担任の先生方をはじめ、出身の異なるネイティブの先生方や、IAの先輩方との会話も英語なので、日常的に英語に触れられる環境が私の希望通りでした。行事を通じて他コースの人とも関ることができ嬉しいです。英語が好きで話したいと思っている人には特にオススメのコースです。英語を流暢に話すことが目標ですが、今年中に英検準1級取得を目指して頑張っています。



高1 AAコース
高橋 英志

中学から始めたハンドボールを強いところでやりたいと思い入学しました。ゴールの上部にシュートが決まった時は嬉しいです。先輩からのプレーのアドバイスや、仲間と高め合うための話し合いが楽しいです。オリンピック選手に憧れていますが、今はインターハイに出場して優勝できるように練習を頑張っています。文武両道を目指し、授業にも集中し大切な箇所をiPadにメモするなど工夫しています。クラス目標「一笑懸命」とおり明るく元気なクラスで楽しいです。



高1 GAコース
横島 佑哉



中1 IAコース
松尾 柚乃

ソフトテニスの友人と、強い昭和学院と一緒に頑張ろうと受験しました。英語の体験授業がすごく楽しく、また将来の夢が英語にかかわる仕事に就くことなのでIAを選びました。最初は外国人の先生との会話が不安でしたが、簡単な英語や日本語も使ってくださるので、毎日とても楽しく、コミュニケーションも上手に取れるようになりました。授業も分かりやすく理解できるので、家では復習する程度で部活動と両立できています。3年間で英語をたくさん頑張りたいです。

本格的にスポーツをやりたくて、運動部が強い昭和学院を選びました。一番興味があったバドミントン部に入部し、中高生の先輩方に教えてもらい上達していると感じています。大会で優勝できるように頑張りたいです。授業が楽しく地理ができるようになりました。数学は宿題が難しいです。でも、難しいからこそ勉強も楽しいと感じるところがAAの魅力なので、勉強と部活動が両立できるように頑張りたいです。綺麗で教育環境が整っている中で学習できて楽しいです。



中1 AAコース
浅野 紳之介



中1 SAコース
信澤 誠

昭和学院小学校出身で、高校生の姉から「いろんな授業があって楽しい」と聞き、実験や観察が大好きなのでSAにしました。パラシュートを作り飛ばしたり、顕微鏡で水中の生物を観察したり、初めて知ることはばかりです。クラスは元気な人や楽しい人が多く、みんなで仲良く過ごしています。卓球部に所属し、優しい先輩方に教えてもらい楽しいです。風車の研究や新しい生物の発見など誰もやっていないことに挑戦し、自分の研究が社会貢献につながるようにしたいです。

オープンスクールでの授業が楽しく、また説明会で楽しそうに部活動をしている人たちを見て、こういう雰囲気も明るくていいと思いました。パレエを習っています。発表会で主役を踊れるように上手になりたいです。5月の校外学習では、他クラスと合同でアクティビティや発表を行い、クラスを越えて仲良くなれて楽しかったです。テスト前だけでなく、日ごろから勉強したいと思います。楽しい先生が多く、授業も楽しいので、勉強が苦手な人も退屈しないと思います。



中1 GAコース
石井 遥香

奨学会だより

会長挨拶



会長 林 尚行

昭和学院中学・高等学校奨学会会長に就任させていただきました林尚行と申します。奨学会役員は5年目で、昨年度まで文化教養部長を務めさせていただきました。とりわけ文化講演会では、奨学会役員や学校職員の皆様にご大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。

「コロナ禍を経て、奨学会の活動はほぼ「平時」に戻りました。昨年度は桜和祭に全面的に参加し、バザーも大盛況でした。本年度も様々な活動が予定されています。「活気ある奨学会運営を」という根本隆道前会長の方針を引き継ぎ、会員の皆様と力を合わせて取り組ませていただければと考えております。

新役員

- | | | | |
|-------|-------------|---------|-------------|
| ・会長 | 林 尚行 (2-D) | ・総務部長 | 伊藤 未紗 (1-B) |
| ・副会長 | 森 一偉 (3-M) | ・学習施設部長 | 原田有見子 (1-H) |
| | 西尾 修 (2-J) | ・文化教養部長 | 江成 崇子 (2-M) |
| ・会計 | 周藤 久乃 (1-G) | ・厚生指導部長 | 松丸 智美 (2-F) |
| | 雨宮 利治 (2の5) | ・行事推進部長 | 田村 玉枝 (3の4) |
| ・会計監査 | 根本由美子 (2-M) | ・母姉部長 | 森安 香織 (2-O) |
| | 西部 明子 (2-O) | | |

総 会

5月11日(土)午後1時30分より本年度の奨学会理事会(各部会、各学年会)、定期総会が開催された。コロナ禍の中、ここ数年WEB議決であったが、今年は久々の対面開催となった。

まず、森副会長より会員の方々の学校行事などへのご支援とご協力に対して感謝の言葉があった。次に山本校長が「これからの奨学会の活動において組織の目的のために良いものは残しながらも新たな発想で取り組んでほしい。」と激励の言葉を述べられた。その後、議事に入り、昨年度の各部事業報告、決算報告・監査報告から決算承認に続き、本年度、林新会長をはじめとする新三役・会計監査の承認、各部事業計画案、予算案および令和7年度以降の奨学会の活動についての提案の審議が行われ、すべての議案が満場の拍手で承認された。最後に林会長より常任理事、退会役員被表彰者の紹介があり、「新たな活動を模索し、過去にとらわれない新しい奨学会をつくり、生徒ファーストを念頭において活動していく。」との挨拶をもって閉会となった。



▲総会の様子

本年度は「ポストコロナ」の時代に合った奨学会の運営を実現するため、各事業や組織などについて見直しを進めていくことになりました。奨学会総会、常任理事会に適宜ご報告しながら、奨学会OBや学校のご意見も聞きつつ、丁寧に、しっかりと検討していきたいと考えております。

その前提は「生徒たちの学校生活ファースト」です。私たちの大切な子どもたちをお預けする昭和学院がますます活気のある学校になるようにお手伝いすること。これを第一に考えたいと思います。山本徹理事長、新しく就任された山本良和校長をはじめとする教職員の皆様のお力添えをいただきながら、皆様とともによりよい奨学会運営のため、全力を尽くす所存です。

会員の皆様におかれましては、奨学会の取り組みにご支援・ご協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げます、本年度初頭のご挨拶とさせていただきます。

学年代表

- | | | | |
|-------|-------------|-----|-------------|
| ・高校3年 | 新谷 智子 (3-E) | (副) | 馬場真由美 (3-C) |
| ・高校2年 | 樋渡 麻奈 (2-E) | (副) | 川和 裕子 (2-G) |
| ・高校1年 | 福永 響子 (1-A) | (副) | 渡邊 恵 (1-B) |
| ・中学3年 | 小野田雅美 (3の5) | | |
| ・中学2年 | 小川 由理 (2の2) | | |
| ・中学1年 | 和田 沙織 (1の5) | | |



役員懇親会

令和6年度奨学会役員懇親会が6月22日(土)午後3時より市川グランドホテルにて理事の方のフルート演奏に迎えられる中、開催された。山本理事長、山本校長、OB会、教職員の方々をお招きし、多くの役員の方が参加した懇親会であった。今年より会長に就任した林会長より日頃の感謝と奨学会の活動へのご協力をお願いが述べられ、続いて理事長、校長、OB会の八田様の挨拶があった。その後、この春退会された常任理事の皆様のご功績への感謝として表彰があり、根本元会長の挨拶に会場は暖かい拍手に包まれた。乾杯後の歓談では始終和やかな雰囲気の中で教職員、会員相互の親睦を深めることができた。また会の終盤では今年度の常任理事の紹介と挨拶があり、奨学会の活気を感じられるものであった。最後に恒例の関東一本締めで、会は盛況のうちに幕を閉じた。



▲被表彰役員の方々



▲常任理事のみなさま

同窓会だより

会長挨拶

6月になると毎年、夏の高校総体出場をかけた各運動部の活躍が気になってくる。今年も県予選の応援に出かけた。勝ち進む毎に応援する父母・先輩たちにも力が入る。同窓会では昨年、校名入りの応援バルーンを作成し学校に届けた。競技によっては音を出してはいけない事もあると聞くが、球技では太鼓、ラッパ、応援バルーンを打ち鳴らし、盛大な音と声で応援席は賑やかなことだ。毎年会場にいて思う事がある。選手たちはかなりの時間をとってウォーミングアップをする。見ている私はこれだけで体力を使い切ってしまう。選手たちは、それから本番を戦うのだ。日頃の訓練と若さだろうか。ほとぼしる

汗と勝負への意欲に満ちた顔は本当に美しい。全力でプレーできるのは、運営に携わる人、各学校の理解・協力、父母卒業生、そしてチームメイトなど多くの人々の支えがあることを忘れてはいけない。インターハイ出場を勝ち取った選手の皆さん、九州の地で、元気に精一杯戦ってほしい。

同窓会では、生徒の皆さんの学校生活が充実したものとなるよう、奨学生制度などを通じて常に応援していきます。



昭和学院高等学校同窓会
会長 齋藤 紀子
(高校13回生)

入試概要・オープンスクール

令和7年度

学校説明会日程

中学校	第一志望入試(54名)			帰国生入試(10名)		
	2科 (特待生選考)	マイプレゼン テーションI型①	マイプレゼン テーションII型①	帰国生① (特待生選考)	帰国生② (特待生選考)	帰国生③ (特待生選考)
出願コース	全コース可	GA	GA	全コース可	IA・GA	全コース可
志望	第1志望			併願		
試験日	令和6年12月1日(日)			令和6年12月1日(日)	令和7年1月20日(月)	令和7年1月24日(金)
	9:30~			9:30~	10:50~	9:30~
選考内容	国・算・英から 2科目選択	自己表現文 プレゼンテーション 及び 質疑応答	自己表現文 プレゼンテーション (大会等の実績を含む) 及び 質疑応答	2科+面接 (国・算・英から 2科目選択)	プレゼンテーション 及び 質疑応答 (プレゼン及び質疑応答 は日本語または英語の 選択が可能)	2科+面接 (国・算・英から2科目選択) もしくは 4科+面接 (国・算・英から2科目選択 +理・社)
中学校	一般入試(116名)					
	国語1科	マイプレゼン テーションI型②	マイプレゼン テーションII型②	算数1科	適性検査型 (特待生選考)	アドバンスチャレンジ (特待生選考)
出願コース	全コース可	GA	GA	全コース可	全コース可	全コース可
志望	併願					
試験日	令和7年1月20日(月)			令和7年1月22日(水)	令和7年1月24日(金)	
	11:30~	10:50~		15:00~	9:30~	9:30~
選考内容	国語	自己表現文 プレゼンテーション 及び 質疑応答	自己表現文 プレゼンテーション (大会等の実績を含む) 及び 質疑応答	算数	適性検査I 適性検査II	2科(国・算・英から2科目選択) もしくは 4科(国・算・英から2科目選択 +理・社)
高等学校	前期選抜試験					
募集人員	男女176名					
入試区分	A推薦	B推薦I/ 併願優遇I	一般I	B推薦II/ 併願優遇II	一般II	帰国生
	第1志望	併願		併願		
出願コース	全コース可			全コース可		
試験日	令和7年1月17日(金) 9:00 会場:本校			令和7年1月18日(土) 9:00 会場:本校		
試験内容	「英語・数学・国語」 ・各50分間(各100点) ・英語はリスニングを含む。 *次のコース志望の場合は上記3科目に以下の試験を追加実施する。 ・IAコース:「英語面接」追加。(軽食持参) ・TAコース:「理科・社会」 各50分間(各100点)を午後に追加。(昼食持参)			筆記試験:「英語・数学」「英語」「数学」から 1つ選択する。 ・各50分(各100点) ・英語はリスニングを含む。 面接試験:「日本語面接」 *次のコース志望の場合は以下の試験を追加実施する。 ・IAコース:「英語面接」を追加。 ・TAコース:英数国理社の5科目を実施。 各50分(各100点)を午後まで実施。(昼食持参)		

*試験について詳しくは生徒募集要項をご覧ください。

説明会等	オープンスクール		桜和祭	学校説明会		
中学校 (要NET予約)	7/13(土)	8/31(土)	9/22(日)	10/12(土) (入試説明会)	11/2(土) (入試説明会)	12/14(土) (入試説明会)
	14:00~16:00	9:30~11:30	10:00~ 15:00	14:00~16:00		
高等学校 (要NET予約)	7/27(土)	8/24(土)	※入試相談有り	9/28(土)	10/26(土)	11/9(土)
	9:30~11:30			9:30~11:30		14:00~16:00

(お問い合わせ) 〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1 TEL047-323-4171 本部事務局